

第 37 回栃木県マロニエ建築賞の概要

1 目的及び概要

この事業は、都市景観の形成、歴史・文化の創造及び建築水準の向上等に寄与するものと認められる建築物又は建築物群を表彰し、県民の美しい景観に配慮したまちづくりに対する意識の高揚と建築活動の活性化を図ることを目的として実施する。

なお、この事業は栃木県、一般社団法人栃木県建築士会、一般社団法人栃木県建築士事務所協会、一般社団法人栃木県建設業協会、公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部栃木地域会、公益財団法人とちぎ建設技術センター及び一般社団法人日本建築学会関東支部栃木支所が主催し、毎年度実施している。

2 募集期間

令和 7(2025)年 7 月 1 日（火）から令和 7(2025)年 7 月 31 日（木）まで

3 募集対象

県内において、令和 4(2022)年 4 月 1 日以降に竣工（改修を含む。）した建築物や建築物群（以下「建築物」という。）で、次のいずれかに該当するもの。

- （1）意匠、形態等に優れ、文化性、芸術性を効果的に表現しており、将来のとちぎのまちをリードしていくような建築物
- （2）地域の特性を生かした景観への配慮や優れた修景が施されているなど、まちづくりへの貢献が期待できる建築物
- （3）高齢者、障害者等をはじめ、誰もが利用しやすいように配慮されており、利用者にやさしい雰囲気を作りだしている建築物
- （4）脱炭素社会へ向け、再生可能エネルギーの利用や省エネルギー化などの取組を行っている建築物

4 応募作品数

35 作品

5 審査・選考

審査会（委員 5 名）による書類審査、現地調査及び最終審査により選考

審査会 委員長 梶原 良成 宇都宮大学 名誉教授

副委員長 渡邊 美樹 足利大学 教授

委員 石井 大一郎 宇都宮大学 教授

飯村 直久 益子芳星高校 教諭 彫刻家

佐藤 篤史 小山工業高等専門学校 教授

6 選考結果 マロニエ建築賞・マロニエ建築賞 環境にやさしい建築賞 1 作品

マロニエ建築賞 優良賞 4 作品

7 表彰式

日時：令和 7(2025)年 11 月 26 日（水） 午後 2 時 00 分から

場所：栃木県公館大会議室

内容：表彰及び受賞作品を語る会

8 応募作品展示会

日程：令和 7(2025)年 11 月 28 日（金）から 12 月 5 日（金）午後 1 時まで

場所：県庁本館 15 階 企画展示ギャラリー